

ニュージーランドカシス組合

農家からのカシス便りー 2019 年 5 月 (2019 年 6 月 14 日更新)

カシスの品種について

ニュージーランドで栽培されているカシスの品種は全部で 12 種類ほどあります。それぞれ特徴があり、ジュースに向いているもの、そのまま食べるのに適した品種、パウダーの抽出用に向いているものなど様々です。

多くの品種は複数の用途に使用することができますが、一般的にニュージーランドで栽培されているカシスはその豊かな風味と様々な効能から、アクティブなライフスタイルをサポートする目的で使われています。

これから定期的に発信するカシス便りでは、ニュージーランドカシスの主な品種を 1 つずつ取り上げてご紹介します。

今月の品種—Ben Rua ベンルア



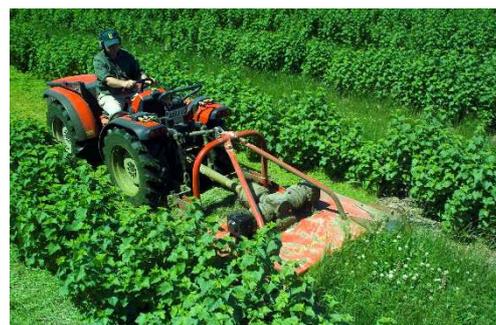
ベンルアは酸味が少なくマイルドな風味が特徴で、スーパーマーケットなどでパック詰めされた形でもよく見かけます。ベンルアはビタミン C とアントシアニンの含有量が高くすぐれた“万能選手”として生食用、ジュース用だけではなくパウダーの加工原料としても人気があります。ワインと同様カシスも風味や成分で表現されることがありますが、ベンルアの風味は専門家によると“バランスのとれた丸みのあるフルーティーでかすかな花の香りのする果実”と表現されています。

栽培の流れ

この小さな紫色のベリーを大切に育て上げ、その風味を余すところなく詰め込んだヘルシーな食品やドリンクに仕上げるまでに、農家では絶え間ない作業が行われています。ニュージーランドは今季節でいうと秋にあたります(4 月から 6 月)。どちらかというと 1 年の中で静かな時期ですが、カシスの農園では作業が続いています。

まず、3 月と 4 月に肥料をまきます。収穫は 1 月ですが、寒い時期に向けて木を健康に保つことがとても重要なんです。ニュージーランドではこの時期毎年乾燥するので水もまいています。また新たに苗木を植える圃場もこの時期に整備します。

ニュージーランドのカシスを栽培しているエリアでは秋が過ぎ、寒い冬が始まりました。今年 2019 年の秋は例年通りの気候で、日中の気温は 15℃から 20℃、夜間はすでに 5℃を切っていました。



冬場は農家にとって忙しい時期となります。植物は休眠状態ですが新たな挿し木をする大切な時期です。



古い木は冬場に剪定することで、春に向けてより強い木になります。剪定は古い枝を除去し、伸びすぎないように高さを調整する重要な作業です。この作業を行うことで、新しい枝の成長を助け、日当たりが良くなり、木々の茂みの風通しも良くなります。(風通しを良くすることで、害虫を減らすことができます)

冬場の寒さ(長期にわたり厳しい寒さが続きます)はカシスにとって重要です。なぜなら冬の寒さが、春に向けて強いつぼみを作り、勢いよく花が咲く刺激となり、最終的に品質の高い果実を栽培することができるからです。

厳しい寒さは、木を病気から守る助けにもなります。寒い冬を嫌がる人も多いですが、農家にとっては格別の時期。皆、キーンと冷たい厳しい朝の冷え込みが待ち遠しくてたまらないのです！

農家からの報告によると、木々の健康状態は良く、初期のつぼみの形成も見られることからおおむね良好とのことです。厳しい冬がついにやってきますが、夜の冷え込みや寒い毎日カシス農家にとっては大歓迎なのです。

今月のカシス栽培農家

Stuart Stephens (スチュワート ステファン)



お気に入りのカシスドリンクを飲みながら語り合うスチュワート(左)と、
ニュージーランド政府研究機関 Plant and Food Research のロジャー・ハースト博士(右)

- カシスの栽培に携わって何年になりますか？

家族で代々受け継ぎ 37 年になります。

- 農場の場所はどこですか？

NZ 南島のカンタベリーにある Irwell というところにあります。クライストチャーチから 20 分南へ下ったところ。農場の名前は Waipuna(ワイプナ)で、マウリ語で「湧き水」という意味です。

- 栽培している品種はなんですか？

7 種類栽培していますが主な品種は Blackadder(ブラックアダー) や Neuroberry(ニューロベリー)です。これらは私たちが名付けた品種で、そのほかに Ben Ard(ベンアード)や Ben Rua(ベンルア)を栽培しています。

- カシスの栽培をしていて楽しいと思うことはなんですか？

皆さんが食べて健康になれるものの栽培にチャレンジできることが嬉しいです。毎年、最高品質のカシスを生み出すことができる特別な場所、ここカンタベリーの太陽の下で働けることをとてもエンジョイしています。

- 圃場がお休みの時はどのように過ごしますか？

スポーツが好きですが、夏は得にテニスを楽しんでいます。冬場は子供のサッカーのコーチをします。その合間にプロのラグビーチーム、オールブラックサンダースの試合を見たり、スキーをしたりします。

- カシスの栽培で難しいと思うことはなんですか？

それぞれのシーズンで異なる気候の変化にいかに対応するかが重要な課題です。豊作でシーズンを終えるためには、花が咲く時期や収穫の時期において天候に恵まれるかどうかにかかなり左右されるからです。

また家族経営の農場を守るために従業員の管理をし、最高のチームを作ることがとても重要だと思っています。

- カシスのお気に入りレシピはありますか？

Arepa(アレパ)というオリジナルドリンクが私のお気に入りです。飲むと頭がさえて、圃場での作業に集中できます。なにより、とても美味しいんですよ。Arepa パウダーをフルーツのスムージーに混ぜて飲んだりもします。

スチュワートお気に入り商品ご紹介

Neuroberry® (ニューロベリー)はニュージーランドのカシスの中でもユニークな品種の一つです。この品種は神経性疾患、精神的な疲れをいやすのに効果があるといわれています。ビタミン C を豊富に含んでいるほか、地球上に存在するどのベリー類よりもアントシアニンの含有量が高いことも特徴です。コロッとかわいらしいこの Neuroberry® (ニューロベリー)、そのままスナックとして食べたり、シリアルやスムージー、ヨーグルト、焼き菓子などに混ぜてお楽しみ下さい。

Neuroberry® (ニューロベリー)は現在ニュージーランド国内にて製造販売しています。

日本国内では現在販売していませんが、ニュージーランドに行く機会があればぜひチェックしてみてくださいね。

Arepaniyori: www.drinkarepa.com

